

# 福島正美ニュースレター

立川市議会議員 福島正美  
TEL/FAX 042-522-9971



## 紅葉の便りが聞こえる頃

澄み切った青空に秋の深まりを感じます。実りと収穫の季節、皆様元気で過ごしのことと存じます。人生100年時代と言われ、長寿社会を生きる上での学び、教育や働き方等が求められるとともに社会保障制度を全世代型に転換していく議論が進められています。子どもたちの成長に目を向け、年齢に関らず自己実現を目指す社会の在り方をこれからも常に指向していきたいと思えます。



## 9月定例議会報告

平成29年第3回定例会が開催されました。決算特別委員会も開催され、平成28年度の立川市一般会計歳入歳出決算が認定されました。その他補正予算にて小学校における共同事務室運営及び特定空き家等の適正管理に関する条例（空き家対策条例）等が議決されました。一般質問は下記の3点について行いました。

### 1. 保育園の待機児童解消について

市は待機児童解消に向けて今年度約400人の定員増を図る予定ですが、求職中等で指数が低く待機となっている家庭に寄り添い、きめ細かくアドバイスできる専門員「保育コンシェルジュ」の導入を求めました。

### 2. ごみの不法投棄・ポイ捨ての防止について

依然ごみや空き缶、ペットボトル等の不法投棄やポイ捨てが多い中、市民の皆様のモラルに呼びかける施策として、現在の喫煙制限条例にごみのポイ捨て防止も加えた修正条例の制定と、地域での市民の自発的な清掃活動をホームページ等に掲載し、広く市民に周知啓発する取り組みを提案しました。

### 3. コミュニティ道路の整備について

南口のまちづくりの課題となっているコミュニティ道路の整備について、地域での意見集約を前提とした上での市の姿勢と関わり方を明確にするよう訴えました。



福島正美ホームページ <http://mf2933.sakura.ne.jp>

フェイスブック <https://www.facebook.com/masami.fukushima.75>

# 福島正美第3回定例会での一般質問（要旨）

## 保育園の待機児解消について

【質問】 求職中の難しさはあるが、夫婦フルタイムで勤務でも入れないという厳しい状況がある。保護者への情報提供は十分行われているか。

【答弁】 通園可能な保育園について、多少地域を超えても可能な限り検討していただくようアドバイスしている。

【質問】 待機となっている家庭に寄り添い、細かく状況分析や意向確認をしたり、選択肢を広げるアドバイス等を行う専門員である保育コンシェルジュの配置が必要なのではないか。

【答弁】 専門員を数人置くよりもまずは担当している職員全員がコンシェルジュとなって丁寧に説明し対応できるよう努めていく。



## ごみの不法投棄・ポイ捨ての防止について

【質問】 ごみのポイ捨てや不法投棄という違法行為が連鎖してまちの景観が損なわれます、というような、現在の喫煙制限条例を修正した条例を制定すべきではないか。

【答弁】 各自治会での清掃活動が行われている現状もあるので、まずは1人でも多くの市民を巻き込んでいく周知活動とマナーアップ啓発を推進していきたい。

【質問】 地域の皆様が自発的に行う清掃活動をホームページ等に掲載し周知する取り組みを提案したい。



## コミュニティ道路の整備について

【質問】 地域の合意形成が必要となるコミュニティ道路を整備するにあたり、まずは市主導での住民説明会を開催できないか。

【答弁】 「南口まちづくり宣言」で、整備を目指し考え方を共有していきたいという活動が既に始まっていると考えているのでまずは地域全体の意向をまとめて頂きたい。

【質問】 市の姿勢と関わり方を明確にしてほしい。



NEW KOMETO  
公明党

発行：福島正美後援会



市民相談いつでも  
お気軽にご相談下さい  
福島正美まで

電話：042-522-9971  
携帯：090-6545-2425  
E-Mail:mf2933@yahoo.co.jp  
URL:http://mf2933.sakura.ne.jp